高商連ニュース

高知県商工団体連合会 NO.850(50-34)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosyoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

春の運動、あと20日間
仲間増やしをすすめよう

安芸 無料なんでも相談会で入会

「ビラを見た。税金の事でわからない事があるので、家族で相談会に行きたい」と、2月6日(水)、民商に相談会についての電話があり、翌日7日(木)に、民商事務所で開催の『無料なんでも相談会』に、ご家族4人で参加されました。詳しく話しを聞き、申告の相談で入会となりました。

（2／18会報あき）

仁淀川 初入会、共済も5人拡大

いの町の会員さん(鮮魚)が、申告相談の農業の人と一緒に申告仕上げ会に。事業用資産の買い替えなどもあり、入会に。共済にも同時加入。先週は、他にも共済拡大が4人ありました。

高知 共済理事長、仕上班会で拡大

仲井共済会理事長は、夜の仕上げ班会に可能な限り出席し、この間8人の共済加入者を増やしています。

3月3日現在、会員と婦人の拡大は昨年(会員17人、婦人3人)を上回っていますが、読者と共済では大きく下回っています(下表参照)。行動参加会員、成果会員が増えてこそ、拡大運動は成功します。会員のみなさん、「民商に相談してみいや」「商工新聞はためになるよ」と取引先、知人にすすめましょう。

■春の運動・拡大状況（3/3）

	拡大					成果会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	7	5	0	1	0	3
香美郡	18	4	2	1	0	15
南国	6	4	5	0	0	5
高知	25	12	12	6	0	15
仁淀川	2	1	5	0	0	2
須崎	2	0	0	0	0	2
中村	4	3	1	1	0	4
計	64	29	25	9	0	46

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

３月末現勢を回復している民商（３／３現在）

○読者：安芸(＋－0)、香美郡(＋－0)、高知(＋1)
○会員：安芸(＋4)、高知(＋－0)、須崎(＋3)
○共済：高知(＋5)、仁淀川(＋4)
○婦人：安芸(＋－0)、香美郡(＋2)、高知(＋6)、仁淀川(＋－0)、須崎(＋1)、中村(＋－0)、県婦協(＋7)
○青年：香美郡(＋－0)、高知(＋2)、県青協(＋2)

3・13重税反対集会に参加しよう

開催日：3月13日(水)		会場
安芸集会	13:30	労働金庫安芸支店2階
香長地区集会	13:30	グレース浜すし
県中央集会	13:00	高知城ホール
土佐・いの地区集会	13:00	伊野公民館
須崎集会	13:30	須崎市民文化会館
中村集会	13:30	四万十市立文化センター

シリーズ

安倍政治とたたかう

3／3しんぶん赤旗より転載

ジャーナリスト
斎藤 貴男さん

消費税増阻止 野党の力で

――自営業者の目線に立って消費税に異論を唱えてきました。

消費税は誤解の上に誤解が塗り重ねられてきた税制です。財務省が間違った宣伝をし、マスコミがそれを増幅してきました。「社会保障の安定財源は消費税以外にありえない。広く薄く負担される公平でシンプルな税金だからだ」。こういって世論を誘導してきました。

悪魔的特質もつ

全然違う。消費税は不公平極まりなく、複雑怪奇です。決定的な問題は、市場取引において立場の弱い人がより多くの税金を負担することになるという点です。これほど卑劣な税制はない。

売り手が強い売り手市場なら小売業者は強気の値決めができ、消費税を買い手に転嫁できます。立場の弱い消費者が消費税を負担することになります。

しかし、競争上弱い立場にある中小零細業者は転嫁できません。「コストプラス利益プラス消費税」なんて値決めをしたら、仕入れコストの安い大規模安売り店に負けてしまうからです。立場の弱い小売業者は利益を削って消費税を負担することになるのです。

製造業者でも同じです。下請け業者が消費税分を値上げして請求書を持っていったら、「元請け業者に「二度と来るな」といわれます。立場の弱い下請け業者は消費税を自ら負担することになります。

弱者に負担を押し付けなければ自分が生き延びることができなくなる。これが消費税の悪魔的な特質です。

――昨年12月に「10月消費税10％ストップ！ネットワーク」を結成。呼びかけ人の一人として「10月の増税中止」の一点での共闘を訴えています。

消費税率を上げてよい時期などありません。まして消費不況のいまは、話にならないタイミングです。共産党の志位委員長が国会で追及した通りです。

汚職天国になる

政府が示していた賃金上昇率のデータはいかさまでした。本来なら内閣が総辞職すべきです。国民生活を左右する税制を議論してよい資格がありません。

安倍政権は増税対策として消費税の軽減税率や住宅ローン減税、自動車税減税を打ち出しています。どの業界を優遇するか、政治が恣意的に決めるのですから、巨大な利権です。決め手となるのは賄賂や天下りです。汚職天国が生まれますよ。

マスコミが差し出している賄賂は論調です。軽減税率を適用してもらう魂胆で、政府が求める消費税増税へ世論を誘導し、安倍政権にしっぽを振っているとしか思えません。

野党はしっかり結束して「野党の力で消費税増税を断念させた」という形に追い込んでほしいですね。

聞き手・写真 杉本恒如